

(様式1)
報道資料提供

提供日	平成 30 年 8 月 3 日 (金)
発表事項 (タイトル)	阪南市「認知症にやさしい図書館」プロジェクト ～図書館横で週1回「認知症カフェ」～
要旨・経緯	<p>阪南市では、認知症について「知る」「学ぶ」「つながる」をキーワードに、「認知症にやさしい図書館」サービスを9月に開始します。図書館が持つ発信力を生かして、認知症関連の本だけではなく、関係機関の発行するパンフレットやチラシ類等の情報を集めてコーナーを作り、アルツハイマー月間の9月中に「認知症サポーター養成講座」を3回開催、また「認知症カフェ」を介護者団体や地域包括支援センターの協力で実施します。</p> <p>2017年10月に「認知症にやさしい図書館ガイドライン（超高齢社会と図書館研究会）」が発表されたことをきっかけに、社会福祉協議会や地域包括支援センターに協力依頼し、認知症地域支援推進員から介護者団体等に呼びかけ、プロジェクトチームを立ち上げました。認知症当事者を含む「男性介護者の会」が主体となって運営する認知症カフェ「マスターズCafe」は、be Orange 2018（認知症まちづくり基金）の助成も決定しました。</p> <p>誰もが気軽に足を運べる図書館という場を利用して、認知症啓発に取り組みます。</p> <p>・認知症にやさしい図書館ガイドライン /www.slis.tsukuba.ac.jp/~donkai.saori.fw/a-lib/guide01.pdf</p>
広報ポイント	<p>誰もが気軽に足を運べる図書館という場を利用しての認知症啓発。認知症に関する本の貸出だけではなく、パンフレットやチラシ類も提供するとともに、図書館横で開催される認知症カフェでは、認知症の人やその家族同士の情報交換、地域の人との交流、医療や介護の専門職への相談もできます。</p> <p>「認知症にやさしい図書館」は、認知症に特化したものではなく、結果的にすべての人にやさしい図書館を意味します。</p>
添付資料	認知症にやさしい図書館プロジェクトチラシ・認知症サポーター養成講座チラシ・広報はんなん9月号原稿・認知症にやさしい図書館ガイドライン
担当課	阪南市立図書館 担当 加藤 電話 072-471-9000 FAX 072-471-9198